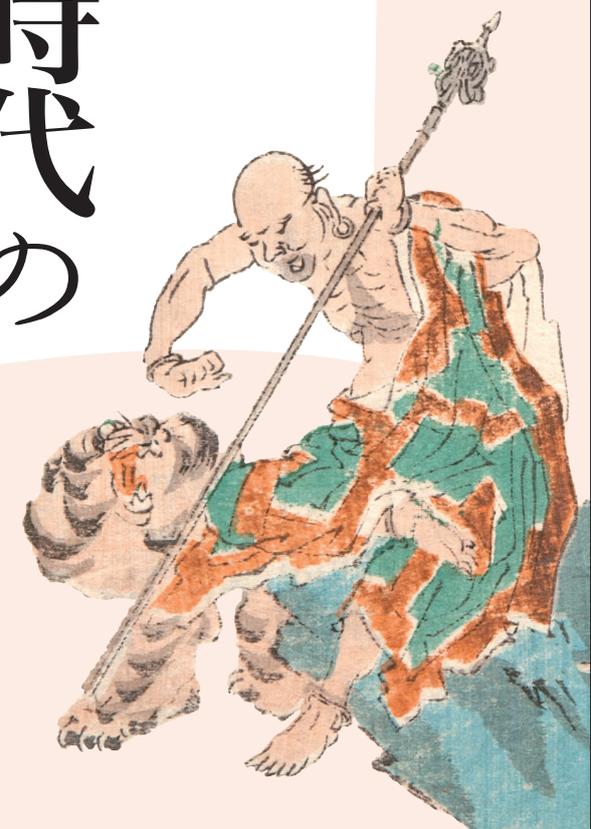


江戸時代の  
**本**を  
 たのしむ

くさかむりん  
 日下無倫と楠丘文庫  
 なんぎゅうぶんこ

2017年度  
 冬季企画展



2018年

1月9日(火) — 2月10日(土)

休館日 日曜日・月曜日

開館時間 午前10時～午後5時 (入館は閉館の30分前まで)

観覧料 無料

大谷大学博物館

Otani University Museum

『神事行燈』(部分)  
 大谷大学図書館蔵

# 江戸時代の

# 本を

# たのしむ

# 目下無倫と楠丘文庫

昭和三十九年（一九六四）、ご遺族から大谷大学へ寄贈されました。

本展覧会では、この「楠丘文庫」の中から江戸時代に出版された本を中心に紹介します。江戸時代は出版技術の向上により、多くの本が版行され、流通しました。中でも挿絵の入った物語、名所案内や百科辞典などは人々の身近にあり、親しまれていました。これらの本を通じて

さまざまな知識が広がったようすや当時の人々の娯楽をご覧いただけます。

ただければ幸いです。

大谷大学博物館と図書館には、先学によって収集・寄贈された数多くの資料が収蔵されています。

そのなかの一つの「楠丘文庫」は、日本仏教史・真宗史の研究者として知られる目下無倫（二八八八～一九五二）が、歴史・文学・民俗など幅広い関心のもとに収集した蔵書です。無倫の十三回忌にあたる

あつちのそごち乃あつち  
ふあつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち



## 体験コーナー

### 江戸時代の本を楽しまよう！

のりやげら  
とら

今回の展示品に

『新元三大師御圖』『ゆめあはせ』などがあります。

これらの本は、どのようなものでしょうか？

実際に体験してみよう！！

当時はどのように楽しんだのかな？

あつちのそごち乃あつち  
ふあつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち  
あつちのそごち乃あつち

『極楽住居』『春秋百人一首』『画本金裁配』『神事行燈』  
すべて部分、大谷大学図書館蔵

京都・大学ミュージアム連携  
University Museum Association of Kyoto

## 大谷大学博物館

Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町

Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146

[http://www.otani.ac.jp/kyo\\_kikan/museum/](http://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/)

- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- 駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。



次回展覧会〈予定〉  
※都合により変更する場合があります。

2018年度春季企画展  
大谷大学のあゆみ  
清沢満之と真宗大学  
2018年4月1日⑩～5月19日⑩